

4. 各種機能を設定する

GL02P設定ツールについて	67
GL02P設定ツールを起動する	67
GL02P設定ツール画面について(トップページ).....	68
GL02P設定ツール画面について	69
現在の接続状態を確認する(接続)	70
インターネットや無線LANの情報を確認する(基本情報)	71
かんたん設定	72
かんたん設定を使用してGL02Pの設定を行う.....	73
各種機能の詳細設定をする(設定)	78
WAN設定.....	79
無線LAN設定	87
セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)	93
システム設定.....	103
サポート情報を確認する(サポート)	113
モバイル機器用設定ツールについて	114
モバイル機器用設定ツールを起動する(iPod touchの例)	114
モバイル機器用かんたん設定を使用する(iPod touchの例).....	116
モバイル機器用PC接続設定を設定する(iPod touchの例)	121
モバイル機器用PINコード入力をする(iPod touchの例).....	122
モバイル機器用PINコード初期化をする(iPod touchの例).....	123
基本情報(iPod touchの例).....	124

4. 各種機能を設定する

GL02P設定ツールについて

本製品に無線LANで接続したパソコンやモバイル機器から、Webブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。

■ モバイル機器からアクセスする場合

iPod touchなどのモバイル機器から設定ツールにアクセスする場合は、114ページ「モバイル機器用設定ツールについて」も参照してください。

注意

- 無線LANで接続したパソコンやモバイル機器から、GL02P設定ツールで「無線LAN設定」など無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するにはパソコンやモバイル機器の設定変更が必要になりますのでご注意ください。
- GL02P設定ツールを同時に複数のパソコンで表示／設定することはできません。

説明

- GL02P設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。
- Windows: Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8, 9, 10
- Mac OS X: Safari 3, 4, 5

GL02P設定ツールを起動する

パソコンを起動し、本製品を無線LANで接続します。

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.1.1」と入力して、GL02P設定ツールを起動します。

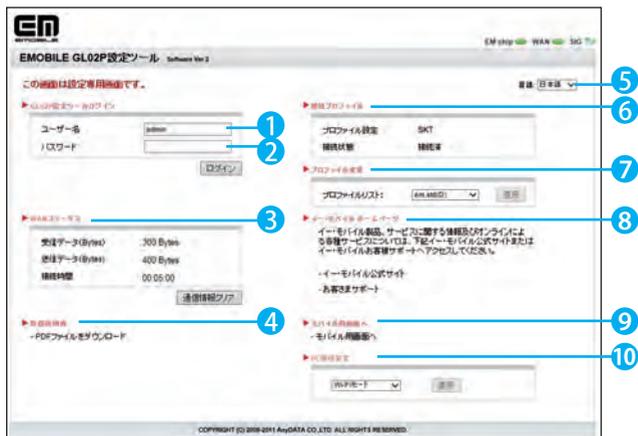
ユーザー名とパスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。

- ユーザー名は「admin」で固定されています。
- お買い上げ時の設定ツールのログインパスワードは、adminです。
- 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

ログインに成功すると、GL02P設定ツールかんたん設定画面が表示されます。かんたん設定の詳細は、72ページ「かんたん設定」を参照してください。

4. 各種機能を設定する

GL02P設定ツール画面について(トップページ)



4

- ① **ユーザー名**
- ② **パスワード**
パスワードを入力して、設定ツールにログインします。
- ③ **WANステータス**
送受信データ量/接続時間を表示します。
- ④ **取扱説明書**
GL02Pの取扱説明書(本書)のPDFファイルをダウンロードします。
- ⑤ **言語**
設定ツールの表示言語を切り替えます。
- ⑥ **接続プロファイル**
現在のプロファイルの情報を表示します。
- ⑦ **プロファイル変更**
プロファイルを変更します。
- ⑧ **イー・モバイルホームページ**
イー・モバイルの公式サイト、およびお客さまサポートを表示します。インターネット接続が必要です。
- ⑨ **モバイル用画面へ**
モバイル機器用の設定ツール画面を表示します。
- ⑩ **PC接続設定**
Wi-FiモードとUSBモデムモードを選択します。

注意

- ・セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをお勧めします。変更方法については、104ページ「ログインパスワード変更」を参照してください。
- ・GL02P設定ツールの操作が5分間ない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

4. 各種機能を設定する

GL02P設定ツール画面について



- ① メニューリスト**
メニュー項目をクリックして設定ページに移動します。
- ② ログアウト**
クリックすると、GL02P設定ツールからログアウトします。
- ③ 設定ページ**
各機能の設定／情報画面、またはアイコンメニューが表示されます。
- ④ EM chipアイコン**
(緑):有効なEM chipが取り付けられています。
(赤):EM chipが取り付けられていません。または無効なEM chipが取り付けられています。
- ⑤ WANアイコン**
(緑):インターネット接続中(WAN)
(赤):インターネット未接続
- ⑥ SIGアイコン**
現在の受信レベルを表示します。

4. 各種機能を設定する

現在の接続状態を確認する(接続)

メニューリストから「接続」をクリックします。

接続先設定、接続状態が表示されます。

「接続先変更」をクリックすると、プロファイルを変更することができます。



4. 各種機能を設定する

インターネットや無線LANの情報を確認する(基本情報)

メニューリストから「基本情報」をクリックします。
WANステータス、無線LANステータス、本体情報が表示されます。



注意

- 表示される受信データ/送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。
- 無線LAN接続の受信データ/送信データ量および接続時間はカウントされません。

説明

- 「通信情報クリア」をクリックすると、受信データ、送信データ、接続時間がリセットされます。
- 「詳細...」をクリックすると、無線LANの詳細情報が表示されます。

4. 各種機能を設定する

かんたん設定

設定ツールにログインすると、かんたん設定のページが表示されます。
かんたん設定では、主要な設定項目を、1～5のステップで簡単に設定できます。
かんたん設定で設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。



注意

- ・ 設定内容は、最後に「かんたん設定完了」を選択後に保存されます。
- ・ 途中で「取消」をクリックすると、それまでの設定内容は保存されません。
- ・ かんたん設定は、主要な設定項目のみの設定を行います。その他の詳細項目は、左側のメニューから「設定」を選択して設定することができます。

4. 各種機能を設定する

かんたん設定を使用してGL02Pの設定を行う

メニューリストから「かんたん設定」をクリックします。
かんたん設定スタート画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



■ ステップ1 接続設定

ステップ1では、接続を設定します。
プロファイルリストからプロファイルを選択し、「次へ」をクリックします。
接続設定の詳細は、84ページ「接続設定」を参照してください。



4. 各種機能を設定する

■ ステップ2 無線LAN基本設定

ステップ2では、無線LANの基本設定を行います。

設定が完了したら、「次へ」をクリックします。

無線LAN基本設定の詳細は、88ページ「無線LAN基本設定」を参照してください。

The screenshot shows the '無線LAN基本設定' (Wireless LAN Basic Settings) screen in the EMOBILE GL02P configuration tool. The interface includes a sidebar with navigation options like '設定' (Settings), '無線LAN設定' (Wireless LAN Settings), and 'SSID設定' (SSID Settings). The main area contains instructions for setting the SSID and channel, and a form with the following fields:

SSID:	GL02P.XXXXXXXXXXXXX
国名:	日本
チャンネル:	Auto
IEEE802.11モード:	11g/n
SSIDスタイル:	簡易
ブロードキャストモード:	有効
無線LAN自動オフ時間(分):	10

Buttons for '戻る' (Back), '次へ' (Next), and '取消' (Cancel) are located at the bottom of the form area.

4. 各種機能を設定する

■ ステップ3 無線LANセキュリティ設定

ステップ3では、無線LANのセキュリティ設定を行います。

設定が完了したら、「次へ」をクリックします。

無線LANセキュリティ設定の詳細は、89ページ「無線LANセキュリティ設定」を参照してください。



4. 各種機能を設定する

■ ステップ4 ログインパスワード変更

ステップ4では、設定ページにログインするためのログインパスワードを設定します。現在の設定を変更しない場合は、「スキップ」をクリックします。設定を変更する場合は、設定が完了したら、「次へ」をクリックします。ログインパスワード変更の詳細は、104ページ「ログインパスワード変更」を参照してください。

The screenshot shows the 'EMOBILE GL02P 設定ツール' (EMOBILE GL02P Configuration Tool) interface. The title bar includes 'EM Chip', 'WAN', and 'SEC' indicators. The main window is titled 'EMOBILE GL02P 設定ツール Software Ver.2'. On the left, a navigation menu lists various settings: '設定' (Settings), '接続' (Connection), '基本情報' (Basic Information), 'かんたん設定' (Easy Setup), '設定' (Settings), 'WAN設定' (WAN Settings), '無線LAN設定' (Wireless LAN Settings), 'ファイアウォール設定' (Firewall Settings), 'システム設定' (System Settings), 'サポート' (Support), and 'ログアウト' (Logout). The main content area is titled 'ログインパスワード変更' (Login Password Change). It features a progress bar with steps: 'かんたん設定スタート', 'ステップ1', 'ステップ2', 'ステップ3', 'ステップ4' (highlighted in green), and 'ステップ5'. Below the progress bar, a message states: 'このページではログイン時のパスワードの変更が可能です。パスワードは半角英数字15文字以内で設定してください。' (On this page, you can change the password for login. The password must be 15 alphanumeric characters or less). There are three input fields: '現在のパスワード:' (Current Password), '新しいパスワード:' (New Password), and '新しいパスワードの確認:' (Confirm New Password). At the bottom, there are four buttons: '戻る' (Back), 'スキップ' (Skip), '次へ' (Next), and '取消' (Cancel). The footer contains the text: 'COPYRIGHT (C) 2008-2011 ANICOTA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.'

4. 各種機能を設定する

■ ステップ5 かんたん設定完了

ステップ5では、ここまで設定した内容が表示されます。
設定内容を確認し、「かんたん設定完了」をクリックして設定内容を保存します。



「続行」をクリックして、かんたん設定を終了します。



注意

- 設定を変更後に引き続き設定ツールを使用する場合は、設定ツールに再度ログインする必要があります。
- インターネット接続中に設定を変更すると、接続が切断されることがあります。
- これらの設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更して、本製品の無線LAN機能をいったんオフにしてから再度オンにしてください。

4. 各種機能を設定する

各種機能の詳細設定をする(設定)

メニューリストから「設定」をクリックします。アイコンメニューが表示されます。設定する機能のアイコンをクリックします。

- WAN設定

インターネット接続に関する詳細機能を設定します。(79ページ)

- 無線LAN設定

無線LANに関する詳細機能を設定します。(87ページ)

- ファイアウォール設定

ファイアウォールに関する詳細機能を設定します。(93ページ)

- システム設定

システムに関する詳細機能を設定します。(103ページ)



4. 各種機能を設定する

WAN設定

インターネットに接続するためのプロファイルなどに関する設定を行います。「設定」のアイコンメニューから、「WAN設定」をクリックします。「WAN設定」のアイコンメニューが表示されます。設定する機能のアイコンをクリックします。



4. 各種機能を設定する

PINコード管理

設定 > WAN設定 > PINコード管理

PIN(Personal Identification Number)とは、EM chipが不正に利用されることを防ぐために使われる暗証番号です。PIN認証の有効/無効、PINコードの認証や変更などを行うことができます。



有効/無効にする場合

- 1 「PINコード」に正しいPINコードを入力します。
- 2 「適用」をクリックします。

認証を行う場合

- 1 「PINコード」に正しいPINコードを入力します。
- 2 「PINコード操作」から「認証する」を選択します。
- 3 「適用」をクリックします。

4. 各種機能を設定する

変更する場合(有効のとき)

1 「PINコード操作」から「変更する」を選択します。

2 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PINコード操作	適用する操作を選択します。	有効にする、無効にする、 認証する、変更する	(なし)
PINコード	現在設定されているPINコードを入力します。	4～8桁の半角数字	(なし)※
新しいPINコード	PINコードを変更する場合に、新しいPINコードを入力します。	4～8桁の半角数字	(なし)
PINコードの確認	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4～8桁の半角数字	(なし)
PUKコード	PINロック時に表示されます。 PINロック解除コード(PUKコード)を入力します。	8桁の半角数字	(なし)
PIN1コード入力 可能回数	PINコードを3回連続して間違えて入力すると、 ロックされて使えなくなります。	(なし)	3

※ お買い上げ時のEM chipのPINコードは、「9999」に設定されています。

3 設定が完了したら「適用」をクリックします。

説明

- PINコード操作を有効に設定すると、本製品の電源を入れたときに、ディスプレイに「Enter PIN」(30ページ)と表示されます。PINコード入力に対応ブラウザを搭載した機器でのみ可能なため、PINコードを入力できない無線LAN端末のみで使用するには、PINコード操作を無効に設定してください。
- PINコード入力を3回連続で間違えるとPINロック状態になり、PINロックを解除するには、PINロック解除コードの入力が必要です。PINロック解除コード(PUKコード)については、お問い合わせ先(139ページ)にご確認ください。また、PINロック解除コード(PUKコード)を10回連続で間違えると、完全ロック状態になります。完全ロック状態を解除するには、所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先(139ページ)にご連絡ください。手続きに伴い手数料が発生することがあります。

4. 各種機能を設定する

■ 周波数選択設定

設定 > WAN設定 > 周波数選択設定

ネットワークをスキャンするときに選択される周波数を指定することができます。



4

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
周波数	選択される周波数を指定します。	自動、LTEのみ、WCDMAのみ	自動

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

注意

- ・インターネット接続中に変更すると通信が切断されます。
- ・本製品を海外で使用する場合は、周波数の設定に関わらず自動的にWCDMAが使用されます。

4. 各種機能を設定する

■ ネットワークの検索

設定 > WAN設定 > ネットワークの検索

接続可能なネットワークの検索方法を設定します。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
モード	登録モードを選択します。	自動、手動	自動
ネットワーク	モードで「手動」を選択したときに、「検索を開始」を選択後に表示されます。利用可能なネットワークを選択します。	(リスト項目)	(なし)

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

注意

- ・インターネット接続中に変更すると通信が切断されます。
- ・通常で利用いただく場合は「自動」を選択してください。

4. 各種機能を設定する

■ 接続設定

設定 > WAN設定 > 接続設定

インターネットに接続するための設定や通信の設定を行います。



1 「プロファイルリスト」から、デフォルト（既定値）に設定するプロファイルを選択します。

2 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	設定するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大16件※1	em.std
MTU(Bytes)	最大転送ユニットサイズを指定します。	1500	1500※2

※1: お買い上げ時、本製品には以下の2つのプロファイルが設定されています。これらのプロファイルは、削除/編集できません。

em.std	本接続先は本製品の初期設定となっています。 通常はそのまま変更せずにご利用ください。
em.gbl	グローバルIPアドレスのご利用が可能な接続先です。

※2: 変更できません。

3 設定が完了したら「適用」をクリックします。

4. 各種機能を設定する

■ プロファイル設定

設定 > WAN設定 > プロファイル設定

プロファイル(接続設定)を新規作成、編集、削除することができます。

あらかじめ設定されている2つのプロファイル(em.std, em.gbl)を含め、最大16件までのプロファイルを追加できます。



<例>既存のプロファイルを編集する場合

- 「プロファイルリスト」から、編集するプロファイルを選択します。
 - 新規作成する場合
「プロファイル名」に任意の接続設定名を入力して、手順2以降を行います。
 - 削除する場合
「プロファイルリスト」から削除する接続設定を選択し、「削除」をクリックします。

4. 各種機能を設定する

2 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	編集/削除するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大16件※1	em.std
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大63文字までの半角英数字と半角記号(", ; < > & \ ¥ は除く)	em.std
接続番号	インターネット接続先の番号です。	—	*99#※2
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	最大63文字までの半角英数字と半角記号(", ; < > & \ ¥ は除く)	em
パスワード	パスワードを設定します。	最大63文字までの半角英数字と半角記号(", ; < > & \ ¥ は除く)	em
認証方式	認証化方式を設定します。	PAP、CHAP	PAP
APN	APNを指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	スタティック
	APNを設定します。	最大63文字までの半角英数字と半角記号(", ; < > & \ ¥ は除く)	em.std
IPアドレス	IPアドレスを指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
	本製品のグローバルIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)

※1: お買い上げ時、本製品には以下の2つのプロファイルが設定されています。これらのプロファイルは、削除/編集できません。

em.std	本接続先は本製品の初期設定となっています。 通常はそのまま変更せずにご利用ください。
em.gbl	グローバルIPアドレスのご利用が可能な接続先です。

※2: 変更できません。

3 設定が完了したら「保存」をクリックします。

4. 各種機能を設定する

無線LAN設定

無線LAN機能の各種の設定を行います。
「設定」のアイコンメニューから「無線LAN設定」をクリックします。
「無線LAN設定」のアイコンメニューが表示されます。
設定する機能のアイコンをクリックします。

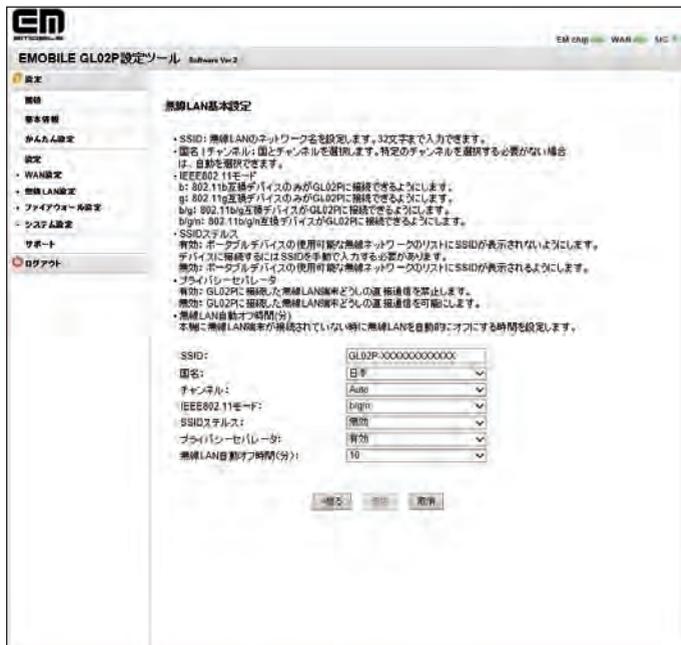


4. 各種機能を設定する

無線LAN基本設定

設定 > 無線LAN設定 > 無線LAN基本設定

無線LANの基本的な機能を設定できます。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID	ネットワーク名 (SSID) を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「_」、「-」、「_」、「(半角スペース)」	※1
国名	国名を選択します。	(リスト項目)	日本
チャンネル	使用チャンネルを選択します。	Auto、1、2、…、13	Auto
IEEE802.11モード	無線LAN機能の動作モードを選択します。	b、g、b/g、b/g/n	b/g/n
SSIDステルス※2	SSIDが表示されないように設定します。	有効、無効	無効
プライバシーセパレータ	本製品に接続している無線LAN端末(パソコンなど)の相互通信を禁止するかどうかを設定します。有効にした場合、LAN接続でのファイル共有などが利用できません。	有効、無効	有効
無線LAN自動オフ時間(分)	無線LANを自動的にオフにするまでの時間を設定します。	無効、5、10、20、30、60	10

※1：お買い上げ時のSSIDについては、同梱の無線LAN初期設定シールの「SSID」欄を参照してください。

※2：「有効」に設定すると、WPS機能が利用できなくなりますのでご注意ください。

4. 各種機能を設定する

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

注意

- これらの設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更して、本製品の無線LAN機能をいったんオフにしてから再度オンにしてください。
- 無線LANに許容される通信速度やチャンネルなどの設定値は、国によって異なります。本製品を日本国外でお使いになる場合には、正しい国名を設定して、各国の通信事情に十分注意してご利用ください。

無線LANセキュリティ設定

設定 > 無線LAN設定 > 無線LANセキュリティ設定

無線LANのセキュリティ機能を設定できます。

The screenshot shows the '無線LANセキュリティ設定' (Wireless LAN Security Settings) page in the EMOBILE GL02P configuration tool. The page is titled 'EMOBILE GL02P 設定ツール Software Ver.2'. On the left, there is a navigation menu with options like '設定', '無線LAN設定', and 'ワイファイ機能設定'. The main content area contains detailed instructions and configuration fields for security settings.

無線LANセキュリティ設定

- IEEE802.11認証
Open System, Shared Key: 認証方式としてWEP/PSKは暗号化なしを選択することができます。
WPA-PSK, WPA2-PSK, WPA/WPA2-PSK: 暗号化方式としてAES, TKIP, AES+TKIPを選択することができます。
- ※ GL02Pが対応していない認証方式を選択すると、接続できない場合があります。
- 暗号化方式
暗号化なし: 認証・暗号化を行いません。第三者に通信内容を奪取されたらネットワークを悪用
使用される可能性があります。この暗号化方式のご利用は推奨しません。
- WEP: 64bitまたは128bitの暗号化を行います。
AES: AES方式で256bitの暗号化を行います。
TKIP: TKIP方式で256bitの暗号化を行います。
AES+TKIP: 暗号化方式としてAESまたはTKIPを自動的に選択します。
- ※ TKIPまたはWEPを選択した場合、最大速度は54Mbpsとなります。
- ※ AES+TKIPを選択した場合はWPA-PSK TKIP, WPA2-PSK AESが利用できます。
- WPA事前共有キー
半角英数字で8文字以上63文字以下または64桁の16進数の事前共有キーを入力してください。
- WEPキー
64bitキーを設定する場合は8文字の半角英数字または16桁の16進数(0-9, A-F)を入力してください。
- 128bitキーを設定する場合は13文字の半角英数字または26桁の16進数を入力してください。
- 現在のWEPキー
ブロード暗号化に使用するデフォルトのWEPキー。APとクライアントに同じデフォルトWEPキーを設定することを推奨します。

IEEE802.11認証:
WPA暗号化方式:
WPA事前共有キー:

©COPYRIGHT(C)2009-2011 InpactYKA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

4. 各種機能を設定する

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IEEE802.11認証	認証方式を選択します。	Open System、Shared Key、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式	暗号化モードを選択します。	暗号化なし、WEP	WEP
WEPキー1～4	「IEEE802.11認証」で「OpenSystem」または「Shared Key」を選択し、「暗号化方式」で「WEP」を選択しているときに表示されます。 WEPキーを設定します。	64bitキー：5文字の半角英数字と半角記号(“:” ; < > & \ ¥ は除く) または10桁の16進数(0～9、A～F) 128bitキー：13文字の半角英数字と半角記号(“:” ; < > & \ ¥ は除く) または26桁の16進数(0～9、A～F)	WEPキー (WEPキー1のみ) ※
現在のWEPキー	「IEEE802.11認証」で「OpenSystem」または「Shared Key」を選択し、「暗号化方式」で「WEP」を選択しているときに表示されます。デフォルト(既定値)のWEPキーを設定します。	1～4	1
WPA暗号化方式	「IEEE802.11認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」または「WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。暗号化モードを選択します。	AES、TKIP、AES+TKIP	AES+TKIP
WPA事前共有キー	「IEEE802.11認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」または「WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。使用するWPA事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(“:” ; < > & \ ¥ は除く) または64桁の16進数(0～9、A～F)	WPAキー※

※ お買い上げ時のWEPキーとWPAキーについては、同梱の無線LAN初期設定シールの「WEP Key」「WPA Key」欄を参照してください。

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

注意

- これらの設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線LAN端末が接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更してください。
- 通信の安全性を高めるために、暗号化方式はWEPよりもWPA/WPA2に設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。
- WPA/WPA2のキー更新頻度は3600秒に固定されており、変更することはできません。

4. 各種機能を設定する

■ WPS設定

設定 > 無線LAN設定 > WPS設定

WPS機能用のPINコードを設定することができます。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPS PIN	WPS対応機器に指定されているPINコードを設定します。	8桁の半角数字	(なし)

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

説明

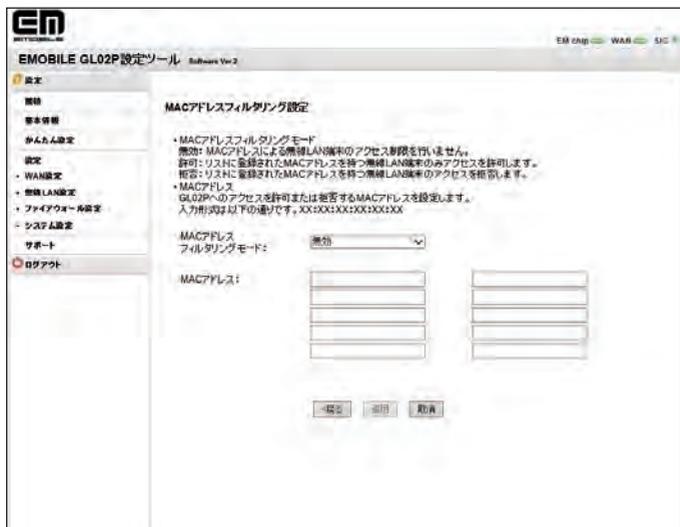
- WPS PINを設定すると、自動的に本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、WPS対応機器でWPS機能の接続操作を行ってください。

4. 各種機能を設定する

MACアドレスフィルタリング設定

設定 > 無線LAN設定 > MACアドレスフィルタリング設定

無線LAN端末のMACアドレスを登録して、接続の許可/拒否を設定し、セキュリティ機能を強化できます。



4

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
MACアドレス フィルタリング モード	MACアドレスフィルタ機能の動作モードを選択します。	無効、許可、拒否※	無効
MACアドレス	接続を許可、または拒否する無線LAN端末のMACアドレスを10個まで設定できます。	00～FFの6組の番号	(なし)

※「許可」と「拒否」を同時に設定することはできません。

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

説明

- これらの設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末のMACアドレスを確認し、正しく設定しなおしてください。
- これらの設定を有効にしている場合、許可されていない無線LAN端末は、WPS機能を利用しても接続できなくなります。

4. 各種機能を設定する

セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)

「設定」アイコンメニューから「ファイアウォール設定」をクリックします。
「ファイアウォール設定」のアイコンメニューが表示されます。
設定する機能のアイコンをクリックします。



4. 各種機能を設定する

■ ファイアウォール有効/無効

設定 > ファイアウォール設定 > ファイアウォール有効/無効
ファイアウォール機能の有効/無効などを設定します。



4

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ファイアウォールを有効にする	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)
IPアドレスフィルタリング機能を有効にする	IPアドレスフィルタリング機能を使用するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

説明

- ファイアウォールを有効に設定すると、外部からのLAN側に対するアクセスが遮断されるため、安全性が向上します。また、一部のアプリケーションが使えなくなったり、機能が制限されたりすることがありますが、以降の各機能を適切に設定することにより、これらの制限を回避することができます。

4. 各種機能を設定する

DHCP設定

設定 > ファイアウォール設定 > DHCP設定

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.1.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0～255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.1.100
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.1.200
DHCPリースタイム(秒)	IPアドレスのリースタイムを設定します。	60～21600	21600
DNS設定	DNSサーバアドレスをDHCP機能で指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
プライマリDNS	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
セカンダリDNS	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)

4. 各種機能を設定する

2 設定が完了したら、「適用」をクリックします。

結果画面が表示されます。

設定内容が適用され、自動的に本製品が再起動します。約60秒後に再起動が完了します。

3 「続行」をクリックします。

ログイン画面に戻ります。

• 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

注意

- 「IPアドレス」と「開始IPアドレス」、「終了IPアドレス」には、同じサブネットワーク内のIPアドレスを指定してください。
- 「終了IPアドレス」には、「開始IPアドレス」より大きいIPアドレスを指定してください。
- 上記の設定を変更すると、GL02P設定ツールが動作しなくなったり表示されなくなることがあります。その場合には、パソコンの再起動後、正しいIPアドレスを指定してGL02P設定ツールを起動しなおしてください。
- 「IPアドレス」または「サブネットマスク」を変更すると、「IPアドレスフィルタリング設定」「ポートマッピング設定」「DMZ設定」の設定変更が必要になる場合があります。

4. 各種機能を設定する

■ IPアドレスフィルタリング設定

設定 > ファイアウォール設定 > IPアドレスフィルタリング設定

パケットに設定されたプロトコルやIPアドレス、ポート番号などを読み取り、データをフィルタする機能です。最大16件までのルールを登録できます。

The screenshot shows the 'IPアドレスフィルタリング設定' (IP Address Filtering Settings) page in the EMOBILE GL02P configuration tool. The page includes a sidebar with navigation options like '基本情報', 'WAN設定', and 'ファイアウォール設定'. The main content area contains instructions, a form for rule configuration, and a table of existing rules.

IPアドレスフィルタリング設定

設定したルールによってパケットをフィルタリングします。
WANポート番号:ポート番号の設定範囲は1-65535です。
* 有効/無効は無線通信を行うための、半透明には予約2つのフィルタリング条件が設定されています。
* 別に必要のIPアドレスを指定してご活用ください。
※ 注意: 設定は「追加更新」にて設定一覧に追加更新後、「適用」をクリックすることで有効になります。

プロトコル: ステータス:
WAN側IPアドレス: , WANポート番号:
種別: , 方向:

設定一覧

WAN側IPアドレス	WAN側ポート番号	プロトコル	ステータス	種別
****	130-130	Both	有効	🔒
****	445	Both	無効	🔒

Copyright ©2009-2011 SharpCorporation. All rights reserved.

注意

- この機能を利用するには、「ファイアウォール有効/無効」の「IPアドレスフィルタリング機能を有効にする」をオンに設定しておく必要があります。(94ページ)

説明

- サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。本製品には、意図しない情報漏えいを防ぐためあらかじめ2つのフィルタ条件が設定されています。

4. 各種機能を設定する

ルールを登録する場合

1 各項目を設定します。

設定項目	方向	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	Both、TCP、UDP	※1
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	※1
WAN側IPアドレス	ルールを適用するWAN側(送信先)端末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号とワイルドカードとして「*」※2	※1
WANポート番号	ルールを適用するWAN側(送信先)ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※1
種別	パケットに対する動作です。	拒否	拒否※3
方向	ルールを適用するパケットの送信方向です。	IN	IN※3

※1: お買い上げ時、本製品には2つのフィルタ条件が設定されています。134ページの※4を参照してください。

※2: 「*」を任意の文字として下記のように使うことができます。

1. ****
2. 10.**
3. 10.10.**
4. 10.10.*

※3: 変更できません。

4

2 「追加/更新」をクリックします。

・続けて別のルールを登録する場合は、手順1~2を繰り返します。

3 設定が完了したら「適用」をクリックします。

確認画面が表示されます。

4 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

登録したルールを変更する場合

1 設定リストから、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている編集アイコンをクリックします。

設定内容が設定画面に読み込まれます。

2 設定を変更し、「追加/更新」をクリックします。

・必要に応じて手順1~2を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3 設定が完了したら「適用」をクリックします。

確認画面が表示されます。

4 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

4. 各種機能を設定する

登録したルールを削除する場合

- 1 設定リストから、削除したいルールの「操作」欄に表示されている削除アイコンをクリックします。
項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
- 2 「OK」をクリックします。
グレー表示部分が削除されます。
・必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。
- 3 設定が完了したら「適用」をクリックします。
確認画面が表示されます。
- 4 「OK」をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

■ ポートマッピング設定

設定 > ファイアウォール設定 > ポートマッピング設定

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように設定します。サーバやFTPを公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセンジャーソフトなどを使用する場合に設定します。最大16件までのルールを登録することができます。

The screenshot shows the 'EMOBILE QL02P 設定ツール Software Ver.2' interface. The 'ポートマッピング設定' (Port Mapping Setting) screen is active. It includes a sidebar with navigation options like '基本設定', 'WAN設定', and 'ログアウト'. The main area contains a title bar, a description of port mapping, and a form with fields for 'プロトコル' (Both), 'サービス名' (Service Name), 'LAN側IPアドレス' (LAN Side IP Address), 'サービス選択' (Service Selection), 'スタータス' (Status), 'WANポート番号' (WAN Port Number), and 'LANポート番号' (LAN Port Number). There are buttons for '保存' (Save), '追加更新' (Add/Update), 'OK', and '取消' (Cancel). Below the form is a table titled '設定一覧' (Setting List) with columns for 'サービス名', 'WANポート番号', 'LAN側IPアドレス', 'LANポート番号', 'プロトコル', 'サービス', and '操作'.

4. 各種機能を設定する

注意

・この機能ではLAN側端末をIPアドレスで指定するため、公開するサーバには、DHCP設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。(95ページ)

説明

・セキュリティ対策などのためにポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。

ルールを登録する場合

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	Both、TCP、UDP	Both
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効
サービス名	ルールに任意の名前を付けます。	最大40文字までの半角英数字と半角記号(、"; < > & \ ¥ は除く)	(なし)
WANポート番号	ルールを適用するWAN側(送信元)ポート番号を設定します。	1~65535	(なし)
LAN側IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)
LANポート番号	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。ポート番号を変換する必要がない場合は、「WANポート番号」と同じ値を設定します。	1~65535	(なし)
サービス選択※	サーバの種類を選択し、一般的な設定を入力することができます。	(リスト項目)	(任意設定)

※一般的なサーバ機能を設定する場合には、サーバの種類を選択すると、適切なポート番号などが自動的に入力され、設定が簡単になります。リストに表示されないサーバ機能を設定する場合には、「任意設定」を選択し、各項目を手動で設定してください。

2 「追加/更新」をクリックします。

・続けて別のルールを登録する場合は、手順1~2を繰り返します。

3 設定が完了したら「適用」をクリックします。

確認画面が表示されます。

4 「OK」をクリックします。

設定が完了し、登録されます。

4. 各種機能を設定する

登録したルールを変更する場合

- 1 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されている編集アイコンをクリックします。
設定内容が設定画面に読み込まれます。
- 2 設定を変更し、「追加/更新」をクリックします。
・必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを変更できます。
- 3 設定が完了したら「適用」をクリックします。
確認画面が表示されます。
- 4 「OK」をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

登録したルールを削除する場合

- 1 設定リストから、削除したいルールの「操作」欄に表示されている削除アイコンをクリックします。
項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
- 2 「OK」をクリックします。
グレー表示部分が削除されます。
・必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。
- 3 設定が完了したら「適用」をクリックします。
確認画面が表示されます。
- 4 「OK」をクリックします。
設定が完了し、登録されます。

4. 各種機能を設定する

DMZ設定

設定 > ファイアウォール設定 > DMZ設定

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。Webサーバを公開したり、オンラインゲームを利用するときに、ポート番号などを設定しなくても利用できるようになります。



注意

- DMZホストに設定した端末は、外部に対してすべてのポートをオープンしていることになるため、端末のパーソナルファイアウォール機能などを設定して、安全性を確保するようお勧めします。
- この機能ではLAN側端末をIPアドレスで指定するため、DMZホストになる端末には、DHCP設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。(95ページ)

1 各項目を設定します。

設定項	説明	設定範囲	初期値
DMZステータス	DMZホストを設定するかどうかを選択します。	有効、無効	無効
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	192.168.1.100

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

4. 各種機能を設定する

システム設定

GL02P設定ツールや本製品に関する全般的な設定を行います。「設定」アイコンメニューから「システム設定」をクリックします。「システム設定」のアイコンメニューが表示されます。設定する機能のアイコンをクリックします。



4. 各種機能を設定する

■ ログインパスワード変更

設定 > システム設定 > ログインパスワード変更

GL02P設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。



現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、確認のために新しいパスワードを再度入力します。パスワードは最大15文字までの半角英数字と半角記号(“,:; < > & \ ¥ は除く)で設定します。「変更」をクリックします。

4. 各種機能を設定する

■ バックアップ&リストア

設定 > システム設定 > バックアップ&リストア

GL02P設定ツールの設定内容を、ログインしているパソコンに保存したり、保存した設定を読み込むことができます。



バックアップ操作

- 1 現在の設定を保存するには、「バックアップ」をクリックします。
- 2 確認画面が表示されたら、「保存」をクリックします。
- 3 保存先フォルダとファイル名を指定し、「保存」をクリックします。Bakファイルとして保存されます。

注意

・ブラウザの設定によっては、保存先フォルダとファイル名を指定できない場合があります。

リストア操作

- 1 「参照...」をクリックして、復元するファイルを選択し、「OK」をクリックします。
- 2 「ファイルからリストア」をクリックすると、確認画面が表示されます。「OK」をクリックすると、リストアが開始されます。
- 3 リストア完了後、再度設定を行う場合は、もう一度ログインしてください。

4. 各種機能を設定する

工場出荷設定

設定 > システム設定 > 工場出荷設定

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

EM chipの登録内容は削除されません。



1 「リストア」をクリックすると、確認画面が表示されます。

2 お買い上げ時の状態に戻すには、「OK」をクリックします。

設定内容が変更され、自動的に本製品が再起動して、ログイン画面に戻ります。約60秒後に再起動が完了します。

・設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

4. 各種機能を設定する

再起動/電源オフ

設定 > システム設定 > 再起動/電源オフ

本製品を再起動したり、電源を切ることができます。



再起動の操作

- 1 「再起動」をクリックします。確認画面が表示されます。
- 2 「OK」をクリックすると、本製品が再起動し、ログイン画面に戻ります。約30秒後に再起動が完了します。
 - ・設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

電オフの操作

- 1 「電源オフ」をクリックします。確認画面が表示されます。
- 2 「OK」をクリックすると、本製品の電源が切れます。

4. 各種機能を設定する

■ ソフトウェアアップデート

設定 > システム設定 > ソフトウェアアップデート

本製品のファームウェアを最新のバージョンに更新します。

注意

- ・ファームウェアアップデート後、お買い上げ時の状態に戻りますので、あらかじめ設定内容をパソコンに保存しておくことをおすすめします。詳しくは、105ページ「バックアップ&リストア」を参照してください。

- 1 「参照...」をクリックして、更新ファイルを選択し、「OK」をクリックします。
更新ファイルは、binファイルです。



4. 各種機能を設定する

2 「使用許諾契約」の内容を確認し同意する場合は、「同意する」にチェックを入れてください。



4

3 「更新の開始」をクリックすると、確認画面が表示されます。「OK」をクリックすると、更新が開始されます。



4. 各種機能を設定する

- 4 ファームウェアアップデート後、お買い上げ時の状態に戻ります。設定を続ける場合はもう一度ログインしてください。



4. 各種機能を設定する

■ バージョン情報

設定 > システム設定 > バージョン情報

本製品に関するバージョン情報を確認することができます。



注意

- 実際の表示とは異なります。

4. 各種機能を設定する

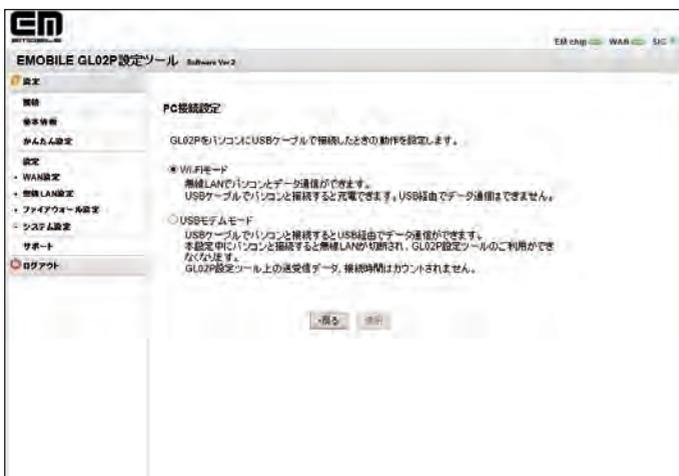
PC接続設定

設定>システム設定>PC接続設定

本製品をパソコンに接続したときの動作を設定します。

注意

- ・「USBモデムモード」に設定すると、本製品とパソコンをUSB接続した場合にUSB経由でインターネット接続されます。
- ・「USBモデムモード」でパソコンとUSB接続する場合は無線LAN端末と接続ができなくなります。また、GL02P設定ツールを起動して設定を変更することもできなくなります。
- ・「USBモデムモード」に設定中でも、パソコンにUSBケーブルで接続していない場合は、Wi-Fi接続ができます。
- ・設定完了後に本製品は自動で再起動します。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PC接続設定	パソコンに接続したときの動作を選択します。	Wi-Fiモード、USBモデムモード	Wi-Fiモード

2 設定が完了したら「適用」を選択します。

4. 各種機能を設定する

サポート情報を確認する(サポート)

本製品や各種サービスに関する情報、問題の対処方法などは、こちらのサポートページよりイー・モバイルの公式サイトへアクセスしてください。



4. 各種機能を設定する

モバイル機器用設定ツールについて

iPod touchなどのモバイル機器から設定ツールにアクセスすると、モバイル機器用の設定画面が表示されます。

モバイル機器用設定ツールでは、かんたん設定(72ページ)と同様の設定が可能です。

注意

- すべてのモバイル機器での動作を保証するものではありません。
- 本製品の詳細な動作設定については、67ページ「GL02P設定ツールについて」を参照してください。
- パソコン用の設定ツールと比較して、一部機能が省略されています。

モバイル機器用設定ツールを起動する(iPod touchの例)

- 1 iPod touchを起動し、本製品と無線LANで接続します。
- 2 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.1.1」と入力します。

注意

- パソコン用の設定ツール画面が表示された場合は、画面右下の「モバイル用画面へ」をタッチしてください。
- 画面左上の「EM」をタッチすると、トップページに移動します。

- 3 ログイン画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを入力し、「ログイン」をタッチします。
 - ユーザー名は「admin」で固定されています。
 - お買い上げ時の設定ツールのログインパスワードは、adminです。
 - 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。



4. 各種機能を設定する

4 設定ツールのトップページが表示されます。

- 画面右上の「」をタッチすると、設定ツールからログアウトします。



かんたん設定

かんたん設定画面を表示します。主な設定項目は、パソコン用設定ツールと同様です。

PC接続設定

Wi-FiモードとUSBモデムモードを選択します。

PINコード入力

EM chipにPINコードが設定されている場合に、PINコードの入力画面を表示します。

PINコード初期化

EM chipがPINロック状態のときに、PINロック解除コード (PUKコード) を入力します。

基本情報

現在の本製品の通信設定を表示します。

イー・モバイル公式サイト

お客さまサポート

イー・モバイルのホームページを表示します。

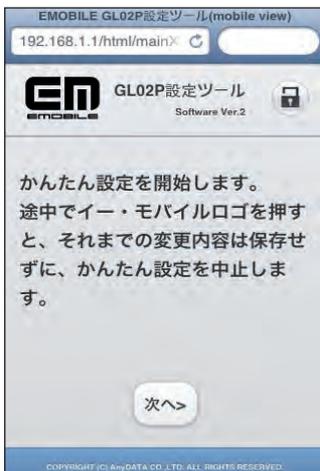
4. 各種機能を設定する

モバイル機器用かんたん設定を使用する(iPod touchの例)

1 「かんたん設定」をタッチします。



2 「次へ」をタッチします。



4. 各種機能を設定する

- 3 接続先(APN)を設定します。プロフィールリストからプロフィールを選択して、「次へ」をタッチします。

EMOBILE GL02P設定ツール (mobile view)
192.168.1.1/html/main
EMOBILE GL02P設定ツール Software Ver.2
APN設定
APN
em.std(D)
戻る 次へ>
COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

- 4 無線LAN機能を設定します。設定が完了したら、「次へ」をタッチします。

EMOBILE GL02P設定ツール (mobile view)
192.168.1.1/html/main
EMOBILE GL02P設定ツール Software Ver.2
無線LAN基本設定
SSID
GL02P-XXXXXXXXXXXX
SSIDステルス
無効
戻る 次へ>
COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID	ネットワーク名 (SSID) を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「(半角スペース)」	※1
SSIDステルス※2	SSIDが表示されないように設定します。	有効、無効	無効

※1:お買い上げ時のSSIDについては、同梱の無線LAN初期設定シールの「SSID」欄を参照してください。

※2:「有効」に設定すると、WPS機能が利用できなくなりますのでご注意ください。

4. 各種機能を設定する

5 無線LANのセキュリティ設定を行います。設定が完了したら「次へ」をタッチします。



4

設定項目	説明	設定範囲	初期値
802.11認証	認証方式を選択します。	Open System、Shared Key、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式	暗号化モードを選択します。	暗号化なし、WEP	WEP
WEPキー	「IEEE802.11認証」で「OpenSystem」または「Shared Key」を選択し、「暗号化方式」で「WEP」を選択しているときに表示されます。WEPキーを設定します。	64bitキー：5文字の半角英数字と半角記号(“:”; < > & \ ¥ は除く) または10桁の16進数(0~9、A~F) 128bitキー：13文字の半角英数字と半角記号(“:”; < > & \ ¥ は除く) または26桁の16進数(0~9、A~F)	WEPキー※
WPA暗号化方式	「IEEE802.11認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」または「WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。暗号化モードを選択します。	AES、TKIP、AES+TKIP	AES+TKIP
WPA事前共有キー	「IEEE802.11認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」または「WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。使用するWPA事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(“:”; < > & \ ¥ は除く) または64桁の16進数(0~9、A~F)	WPAキー※

※ お買い上げ時のWEPキーとWPAキーについては、同梱の無線LAN初期設定シールの「WEP Key」「WPA Key」欄を参照してください。

4. 各種機能を設定する

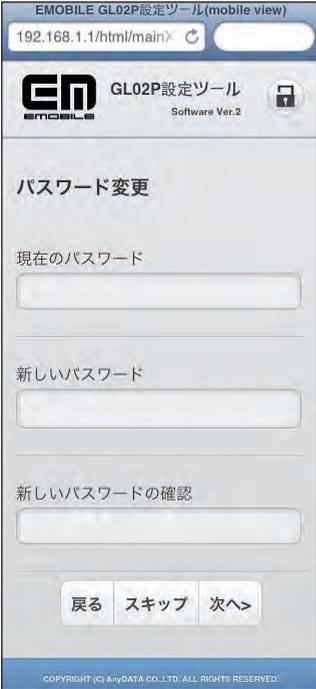
6 設定ツールにログインするときのパスワードを設定します。設定が完了したら、「次へ」をタッチします。

現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、確認のために新しいパスワードを再度入力してください。

パスワードは最大15文字までの半角英数字と半角記号,(" ; < > & \ ¥ は除く)で設定します。

設定を変更しない場合は、「スキップ」をタッチします。

パスワードを変更した場合は、「次へ」をタッチします。



The screenshot shows a mobile web interface for the 'EMOBILE GL02P設定ツール (mobile view)'. At the top, there is a browser address bar with '192.168.1.1/html/main' and a refresh icon. Below the address bar is the EMOBILE logo and the text 'GL02P設定ツール Software Ver.2'. The main content area is titled 'パスワード変更' (Change Password). It contains three input fields: '現在のパスワード' (Current Password), '新しいパスワード' (New Password), and '新しいパスワードの確認' (Confirm New Password). At the bottom of the form, there are three buttons: '戻る' (Back), 'スキップ' (Skip), and '次へ>' (Next). The footer of the page contains the text 'COPYRIGHT (C) ANYDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED'.

4. 各種機能を設定する

- 7 設定内容を保存するには、「保存」をタッチします。
「戻る」をタッチして、設定をやり直すこともできます。



EMOBILE GL02P設定ツール (mobile view)

192.168.1.1/html/main

EM GL02P設定ツール Software Ver.2

「保存」をクリックすると、下記の設定を保存します。

APN: em.std

SSID: GL02P-XXXXXXXXXXXX

SSIDステルス: 無効

802.11認証: WPA/WPA2-PSK

WPA暗号化方式: AES+TKIP

WPA事前共有キー: XXXXXXXX

戻る 保存

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

注意

- 設定を変更後に引き続きモバイル機器用設定ツールを使用する場合は、設定ツールに再度アクセスする必要があります。

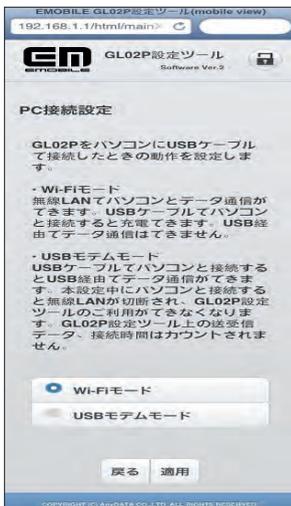
4. 各種機能を設定する

モバイル機器用PC接続設定を設定する (iPod touch の例)

1 「PC接続設定」をタッチします。



2 項目を選択します。



3 「適用」をタッチします。

注意

- ・「USBモデムモード」に設定すると、本製品とパソコンをUSB接続した場合にUSB経由でインターネット接続されます。
- ・「USBモデムモード」でパソコンとUSB接続する場合は無線LAN端末と接続ができなくなります。また、GL02P設定ツールを起動して設定を変更することもできなくなります。
- ・「USBモデムモード」に設定中でも、パソコンにUSBケーブルで接続していない場合は、Wi-Fi接続ができます。
- ・設定完了後に本製品は自動で再起動します。

4. 各種機能を設定する

モバイル機器用PINコード入力をする (iPod touch の例)

1 「PINコード初期化」をタッチします。



2 PINコードを入力します。
Remember PIN Code: PINコードをiPod touchに記憶させる場合にチェックします。



3 「適用」をタッチします

4. 各種機能を設定する

モバイル機器用PINコード初期化をする (iPod touchの例)

PINコード入力に3回連続で失敗するとPINロック状態になり、解除するにはPINロック解除コード (PUKコード) を入力する必要があります。

1 「PINコード初期化」をタッチします。



- #### 2 PUKコード: PUKコードを入力します。
- 新しいPINコード: 新しいPINコードを入力します。
新しいPINコードの確認: もう一度新しいPINコードを入力します。

A screenshot of the 'PINコード初期化' (PIN Code Initialization) screen in the EMOBILE GL02P setting tool. The page title is 'PINコード初期化'. It contains three input fields: 'PUKコード', '新しいPINコード', and '新しいPINコードの確認'. At the bottom, there are two buttons: '戻る' (Back) and '適用' (Apply). The copyright notice 'COPYRIGHT (C) ANYDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.' is visible at the very bottom.

3 「適用」をタッチします。

4. 各種機能を設定する

基本情報 (iPod touch の例)

ネットワークや無線LANの情報を確認することができます。



4

設定項目	説明
ネットワーク名	現在接続中のネットワーク名を表示します。
受信レベル	 ⇄  : 受信レベル「強」⇄「弱」
EM chip状態	EM chip(エムチップ)の認証状態を表示します。
電話番号	EM chip(エムチップ)に登録されている電話番号を表示します。
接続状態	インターネットへの接続状況を表示します。
送信データ	累計の送信データ量を表示します。
受信データ	累計の受信データ量を表示します。
接続時間	接続時間を表示します。
無線LAN接続数	無線LANに接続している端末の台数を表示します。
電池残量	電池残量を表示します。  ⇒  : 電池残量「多い」⇒「少ない」

注意

- 表示される受信データ/送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。